

No.315

2024.2

北九州青果
営業管理課

KK NEWSPAPER



もっといっしょに!
もっと楽しく!
もっと変わろう!



2月うまいもん果実のご紹介

2月うまいもん野菜のご紹介 その1

2月うまいもん野菜のご紹介 その2

合馬のたけのこのご紹介

野菜と果実の入荷状況

1月売上前年比

2月うまいもん果実

ピュアスペクトオレンジ

産地 : カルフォルニア
出回り時期 : 2月～6月
規格 : 56玉、72玉、88玉、113玉
作柄 : 2/4入荷開始、小玉傾向



カリフォルニア産ピュアスペクトオレンジの入荷が始まりました。最も美味しい配分値を記憶させた近赤外線センサーにより選果し、糖酸度のバランスのとれたAランクのみを輸入しています。ピュアスペクトオレンジは、黒いシールが目印です。是非一度ご賞味ください。

ミネオラ

産地 : カルフォルニア
出回り時期 : 2月～5月
規格 : 10kg
作柄 : 2/4入荷開始、順調入荷



果形が卵型でヘタは「デコボン」を思わせるネックがある。甘味と酸味のバランスの取れた濃厚な美味しさと、種があまりなく、食べやすい事が特徴です。

カラカラ

産地 : カルフォルニア
出回り時期 : 2月～4月
規格 : 10kg
作柄 : 少量入荷



やさしい酸味で甘くてジューシー。ピンク色の果肉が特徴です。

マーコット

産地 : カルフォルニア
出回り時期 : 3月～5月
規格 : 10kg



大きさは温州みかんぐらいで、種がやや多いが果汁は多く、甘味が強く濃厚で食味の良いのが特徴です。

スマイルカットの切り方



ポンカン



インドが原産で明治時代に鹿児島に伝来しました。酸味が弱く、甘味の強い柑橘として貴重な存在です。特に、鹿児島県オリジナル品種「大将季」は果皮・果肉ともに紅が濃く、商品性の高い品種として生産拡大が進められています。

アンコール



「アンコール」という名前は「一度食べるともう一度食べたくなるから」ということから付いたそうです。果皮は、少しゴワゴワした感じですが剥きやすくて食べやすい柑橘です。

今村みかん



パール柑



パール柑は「ゴールデンオレンジ」とも呼ばれ、明治時代に鹿児島県で発見された品種で親は不詳です。

不知火 (しらぬひ)



頭の部分が出っ張っているのが特徴です。果汁が豊富で甘みが強く、皮がむきやすく袋ごと食べられる手軽さが人気の要因です。



★ デコボンと不知火は同じ品種 ★



流通果実としての「デコボン」は熊本県果実農業協同組合連合会が所有する登録商標であり厳しい基準をクリアしたもののだけが「デコボン」の名称を使用することができます。

デコボンの基準

- ① 糖度13度以上、クエン酸1%以下
- ② 全国のJAを通して出荷されていること



2月うまいもん野菜

合馬たけのこ

出回り時期:2月上旬～5月上旬
 作柄 : 裏年、昨年よりかなり少なめ

合馬たけのこはアクが少なく、風味豊かで柔らかく、新鮮なものは刺身でも食べられます。
 『白子』と呼ばれる最高級品が取れるので、地元のほか京都・大阪などにも送られ、高級料亭などで使われます。



▲合馬のたけのこは、良質の赤褐色の粘土質の土壌と、客土・伐竹等の生産者の努力によって作られます。

★客土とは・・・土から出たたけのこが日光を浴び品質が落ちない様に毎年赤土を地下茎に10～20cm被せます。

★伐竹とは・・・日当たりが良くなる様に考えながら古い親竹(5年)を伐採し新しい親竹へ変えて行きます。

アスパラガス

出回り時期:1月～10月
 規格 : 2L～S
 作柄 : 順調入荷



春と秋に収穫されるアスパラガスです。春アスパラガスは柔らかく春の日を浴びた穂先は栄養がいっぱい詰まっています。



アスパラガスはアスパラギン酸という疲労回復効果の高い栄養素をはじめルチンやビタミンCなどを含む身体にやさしい野菜です。2月下旬から4月中旬に出回る“春芽”は太くて長いのが特徴です。大城ではアスパラガスの栽培に適した気候での生産に加え“しめじ”や“しいたけ”などの培養土を再利用した“循環型農業”が行われています。

つぼみ菜

産地 : 福岡県
 出回り時期:1月～3月下旬
 規格 : 3L～S
 作柄 : 順調入荷

花わさび

産地 : 大分県
 出回り時期:1月～4月
 規格 : M
 作柄 : 順調入荷

はなっこりー

産地 : 山口県
 出回り時期:1月～4月
 規格 : M
 作柄 : 順調入荷



博多蕾菜はほどよい辛味と甘味と香りがある個性派野菜です。天ぷら、炒め物、スープ、味噌汁等に大活躍するシャキッとした味わいです。



花や葉を食べるワサビですが、ワサビの独特の香りがほんのり味わえ料理にアクセントを与える春の野菜です。



はなっこりーは山口県農業試験場で中国野菜のサイシンを母親、ブロッコリーを父親として育成された山口県の野菜です。

2月うまいもん野菜

新ぼれいしょ

出回り時期:1月下旬～4月下旬
 作柄 : 順調入荷予想



ピース

出回り時期:12月上旬～4月下旬
 作柄 : 前進出荷



10月に種まきしてビニールハウスの中で育てて1月から4月にかけて収穫するハウス春どりタイプ、年内に種まきして3月から5月をピークに出荷される春どり・晩春どりタイプを組合せて栽培されています。

ソラマメ

出回り時期:12月中旬～4月下旬
 作柄 : 前進出荷



鹿児島県のソラマメは、8月から10月にかけて植付され、12月から5月の他県に見られない長期間の出荷がなされています。特に2月の立春以降は、春の商材として欠かせない野菜となっています。

スナップ実えんどう

出回り時期:1月下旬～4月下旬
 作柄 : 前進出荷



スナップ実えんどうはアメリカから導入された品種、グリーンピースをサヤごと食べられるように改良された品種でサヤが肉厚で軟らかく、シャキッとした歯ごたえと甘みが強いのが特長で、人気も高く、ニーズに応え生産量が年々増えている野菜です。

馬島 分葱

出回り時期2月上旬～4月下旬



分葱(わけぎ)は葱と玉葱の雑種で根元が多くの株(葱)に分かれる事から分葱(わけぎ)と呼ばれており、その様子から子孫繁栄の縁起物とされています。独特の香りと甘味がある事から酢味噌で和える『ぬた』等の料理に用いられます。



新タマネギ



春はくさい



新ごぼう



宮崎県では温暖な水田地区で栽培されることから「水田ごぼう」として出荷され、ほのかな香りと、やわらかい食味が魅力で「早春の香り」として使用されます。昨今、水田以外でも作付けされ「新ごぼう」として多く出荷されるようになりました。

合馬のたけのこ



食用の筍として代表的な孟宗竹（もうそうちく）合馬地区は粘土質の赤土があり、筍の生産に適している。そのため、合馬たけのこはアクが少なく、風味豊かでやわらかい。新鮮なものは刺身（生）でも食べられる。特に「白子」と呼ばれる筍は最高級品です。

《筍のゆがき方》



ステップ1
一番外側の皮を、3～4枚根元から手ではがします。



ステップ2
中身をきずつけないように、包丁でタテ目に1本切り込みを入れます。



ステップ3
たけのこの先端部分を、斜めに切り落とします。



ステップ4
鍋にたっぷりの水を入れ、その中に糖（ぬか）と唐辛子、たけのこを入れます（米糖がない場合米のとぎ汁でも可）



ステップ5
落としぶたをしてはじめ強火で、沸騰してきたら弱火にしてその後1時間～1時間半程度ゆでる。（串でさして、スーッと入れればゆで上がり）ゆで上がったら、そのままの状態ですぐに冷めるのを待ちます。
※鍋からたけのこを取り出したりせずに、皮のついたままお湯も変えずに、鍋の中で冷ますのがポイントです。



ステップ6
冷めたら鍋から取り出し、ステップ2でつけた切り目から皮を開く様にして皮を取り除きます。



ステップ7
根っこの一番固い部分を切り落とし、流水で糠などきれいに洗い流します。



ステップ8
保存は、真水を張った容器に入れて冷蔵庫で保存します。水は濁らない様に、変えて下さい。
※この状態での保存も長くは出来ません。早めにお召し上がり頂くのが美味しい秘訣です。



